

監 査 報 告 書

一般財団法人山口県建設技術センター

理 事 長 阿 部 雅 昭 様

令和3年5月11日

監 事 印

監 事 印

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表並びに収支計算書の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表、及び関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続を用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務内容に関する不整の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認めます。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、当財団の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上